



「地域協働の基礎講座」

～自治体職員向け～

- 狙い
 - ・地域問題を解決するための協働についての基本的考え方、進め方の理解を図ります。
- 対象
 - ・自治体職員
- 目標とする成果
 - ・地域協働の考え方、進め方を理解すること。
 - ・成果をめざす協働のポイントを理解すること。
 - ・地域協働における自治体職員に期待される役割を理解すること。
 - ・協働企画書作成のポイントを習得すること。
- 進め方の特徴
 - ・協働の事例研究をベースに成果要因の習得を図ります。
 - ・多様な事例演習を通じて、実践的スキルの強化を図ります。
 - ・担当の政策領域で協働を推進するための企画づくりを行います。

研修概要

時間	概要		進め方
9:00	1. 協働の基本	(1) 協働の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・協働とは ・協働のねらい ・協働の背景 (2) 自治体における協働の取組	講義
10:00	2. 協働の現状と課題	(1) 協働の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> ・協働の現状：事例を通じて ・協働の課題 「演習」事例研究：協働事業の事例を読み、課題を整理・共有する	講義 個人演習 グループ演習 全体演習
13:00	3. 協働の実践に向けて	(1) 成果を出す協働の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・協働の特性 ・協働の成果要因 ・協働事業の参画者に求められるスキル 「演習」事例研究：地域協働事業の事例から成果要因 (2) 協働推進の基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> ・協働事業のプロセスマネジメント（PDC別のポイント） ・協働事業の参画者に求められるスキル (3) 地域協働における自治体職員に期待される役割 <ul style="list-style-type: none"> ・協働事業のプロセス ・自治体職員に期待される役割 (4) 協働事業企画書作成のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・協働事業企画の項目と作成ポイント 「演習」：担当政策領域における協働事業企画書作成	講義 個人演習 グループ演習 全体演習
15:00			